

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初,6月補正,12月補正,2月補正

事 項	地すべり対策事業費								予算主管課		砂防課				
事 業 概 要	地すべりにより人家・公共施設に被害を及ぼすおそれがある箇所において、地すべり対策を実施する。								始期						
									終期						
K P I	地すべり防止施設の整備によって保全される人家戸数（累計）														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	2429 戸		目標値	2479 戸		目標値	2529 戸		目標値	2579 戸		
	実績値	1343 戸		実績値	2429 戸		実績値	2429 戸		実績値	2429 戸		実績値	戸	
	ストック /フロー	ストック		達成率	100 %		達成率	98 %		達成率	96 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	117491 千円		最終現計 予算額	66271 千円		最終現計 予算額	618520 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	117491 千円		決算額	66271 千円		決算額	376818 千円		決算額	千円	
										繰越額	241702 千円		繰越額	千円	
						不用額	千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析		要因 地元との調整の結果、完成予定を見込んでいた箇所が完成しなかったため未達成となった。												
			総括												
	見直し方向性		維持		地元との調整事項により7年度のKPIの実績は目標に至らなかったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,6 月補 正,12 月補 正,2月 補正	事 項	通常砂防事業費								予算主管課		砂防課				
	事 業 概 要	土石流等の土砂災害から人家・公共施設等を守るため、砂防堰堤の整備のほか土砂災害警戒区域の新規指定や見直しに向けた基礎調査等を行う。								始期		1948				
										終期						
	K P I	砂防設備の整備によって保全される人家戸数（累計）														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	2784 戸		目標値	3034 戸		目標値	3284 戸		目標値	3534 戸		
		実績値	2641 戸		実績値	2815 戸		実績値	3112 戸		実績値	3156 戸		実績値	戸	
		ストック /フロー	ストック		達成率	101.11 %		達成率	102.6 %		達成率	96.1 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	1693847 千円		最終現計 予算額	1760975 千円		最終現計 予算額	12420286 千円		最終現計 予算額	千円	
	決算額				1693847 千円		決算額	1760975 千円		決算額	7155565 千円		決算額	千円		
							繰越額	5264721 千円		繰越額	千円					
							不用額	千円		不用額	千円					
	7 年 度	要因分析	要因 地元との調整の結果、完成予定を見込んでいた箇所が完成しなかったため未達成となった。													
			総括													
		見直し方向性	維持	地元との調整事項により7年度のKPIの実績は目標に至らなかったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,6 月補 正,12 月補 正,2月 補正	事 項	急傾斜地崩壊対策事業費							予算主管課	砂防課	
	事 業 概 要	急傾斜地の崩壊による災害から県民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策を実施する。							始期	1967	
									終期		
	K P I	急傾斜地崩壊防止施設の整備によって保全される人家戸数（累計）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	1878 戸	目標値	2048 戸	目標値	2218 戸	目標値	2388 戸
		実績値	1708 戸	実績値	1878 戸	実績値	2010 戸	実績値	2021 戸	実績値	戸
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	98.1 %	達成率	91.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	628731 千円	最終現計 予算額	608628 千円	最終現計 予算額	4478875 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	628731 千円	決算額	608628 千円	決算額	2664234 千円	決算額	千円
					繰越額	1814641 千円	繰越額	千円			
					不用額	千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析		要因 地元との調整の結果、完成予定を見込んでいた箇所が完成しなかったため未達成となった。							
			総括							
	見直し方向性		維持	地元との調整事項により7年度のKPIの実績は目標に至らなかったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。						

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,12月補正	事 項	土砂災害情報相互通報システム改修事業費							予算主管課	砂防課	
	事 業 概 要	防災情報提供機能の充実を図るため、土砂災害情報相互通報システムの機能改修を行う。							始期		
									終期		
	K P I	土砂災害情報相互通報システムの利用者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	22955 人	目標値	24048 人	目標値	25141 人	目標値	26234 人
		実績値	21862 人	実績値	30357 人	実績値	68325 人	実績値	36132 人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	132.25 %	達成率	284.1 %	達成率	143.7 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	11741 千円	最終現計 予算額	6332 千円	最終現計 予算額	113668 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	11741 千円	決算額	6332 千円	決算額	52830 千円	決算額	千円
					繰越額	60838 千円	繰越額	千円			
					不用額	千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析		要因							
			総括							
	見直し方向性		維持	8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。						

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	砂防施設事業費								予算主管課		砂防課			
	事 業 概 要	公共事業として採択されない事業で、人命、人家、公共施設等の保全のため、パトロール等により発覚した砂防施設等の修繕や地すべり対策後の事後調査、定期点検等を行う。								始期					
										終期					
	K P I	調査により整備の優先度を判断した箇所数													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	25 箇所		目標値	25 箇所		目標値	25 箇所				
		実績値	20 箇所		実績値	26 箇所		実績値	58 箇所		実績値	26 箇所			
		実績値			実績値			実績値			実績値	箇所			
		ストック /フロー	フロー		達成率	104 %		達成率	232 %		達成率	104 %			
		達成率			達成率			達成率			達成率	%			
	コ ス ト			最終現計 予算額	117513 千円		最終現計 予算額	97358 千円		最終現計 予算額	212957 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	107634 千円		決算額	86981 千円		決算額	151324 千円		決算額	千円	
						繰越額	50431 千円		繰越額	千円					
						不用額	11202 千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析	要因													
		総括													
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	がけ崩れ防災対策事業補助金								予算主管課		砂防課				
	事 業 概 要	近年土砂災害が発生した等、がけ崩れにより家屋等が被災する恐れのある箇所について、市町が行うがけ崩れ防災対策事業に対し補助する。								始期						
										終期						
	K P I	市町が実施するがけ崩れ防災対策事業によって保全される人家戸数（累計）														
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度						
		R 4 年 度		目標値	213 戸		目標値	223 戸		目標値	233 戸		目標値	243 戸		
		実績値	203 戸		実績値	228 戸		実績値	243 戸		実績値	256 戸		実績値	戸	
		ストック /フロー	ストック		達成率	107.04 %		達成率	109 %		達成率	109.9 %		達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	105972 千円		最終現計 予算額	113910 千円		最終現計 予算額	168030 千円		最終現計 予算額	千円		
				決算額	94250 千円		決算額	102349 千円		決算額	137817 千円		決算額	千円		
					繰越額	19839 千円		繰越額	千円							
									不用額	10374 千円		不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因														
		総括														
	見直し方向性	維持	8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,9 月補正	事 項	集落・避難路保全斜面地震対策事業補助金							予算主管課	砂防課		
	事 業 概 要	地震等による斜面崩壊により、集落及び避難路が被災する恐れのある箇所について、市町が行うがけ崩れ防災対策事業に対し補助する。							始期	2011		
									終期			
	K P I	集落・避難路保全斜面地震対策事業によって保全される人家戸数（累計）										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	653 戸	目標値	690 戸	目標値	727 戸	目標値	764 戸	
		実績値	604 戸	実績値	653 戸	実績値	701 戸	実績値	729 戸	実績値	戸	
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	101.6 %	達成率	100.3 %	達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	243838 千円	最終現計 予算額	160656 千円	最終現計 予算額	502644 千円	最終現計 予算額	千円	
	決算額			194032 千円	決算額		146179 千円	決算額		333047 千円	決算額	千円
繰越額				102027 千円			繰越額			千円		
						不用額		67570 千円	不用額		千円	

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,9 月補正	事 項	砂防施設防災・減災対策事業費							予算主管課	砂防課		
	事 業 概 要	南海トラフ地震等による災害に備え、緊急的に対策が必要な砂防設備や地すべり防止施設等の機能維持等を図る。							始期	2012		
									終期			
	K P I	要対策箇所の修繕率										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	37 %	目標値	42 %	目標値	47 %	目標値	53 %	
		実績値	28 %	実績値	37 %	実績値	39 %	実績値	45 %	実績値	%	
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	92.9 %	達成率	95.7 %	達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	431515 千円	最終現計 予算額	482019 千円	最終現計 予算額	1781439 千円	最終現計 予算額	千円	
				決算額	404484 千円	決算額	455615 千円	決算額	1090952 千円	決算額	千円	
								繰越額	667352 千円	繰越額	千円	
								不用額	23135 千円	不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因 維持管理に必要な砂防堰堤堆砂敷の除石や、急傾斜施設（擁壁）背面の崩土撤去を優先したため、未達成となった。									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は、維持管理に必要な除石等に予算配分を行ったためであり、8年度以降は現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,12月補正,2月補正	事 項	直轄砂防事業費負担金							予算主管課	砂防課	
	事 業 概 要	国が実施する重信川水系の砂防事業の当該年度事業費に対して負担する。							始期	1948	
									終期		
	K P I	直轄砂防事業の事業進捗率（事業費ベース）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	50 %	目標値	53 %	目標値	56 %	目標値	59 %
		実績値	50 %	実績値	51 %	実績値	56 %	実績値	59 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	102 %	達成率	105.7 %	達成率	107.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	193574 千円	最終現計 予算額	217478 千円	最終現計 予算額	215347 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	193574 千円	決算額	217477 千円	決算額	215347 千円	決算額	千円
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6月補正	事 項	災害関連緊急砂防事業費						予算主管課		砂防課	
	事 業 概 要	令和7年3月23日に今治市において発生した林野火災によって、土砂や灰が堆積するなど、流域が著しく荒廃している状況にあり、これを放置すると次の出水により流下し、下流域に著しい土砂災害を及ぼすおそれがあることから、砂防堰堤等の設置工事を緊急的に実施する。						始期		2025	
								終期		2025	
	K P I	土砂災害防止のため緊急的に砂防設備が必要な2溪流における整備率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	%	目標値	%	目標値	100 %	目標値	%
		実績値	%	実績値	%	実績値	%	実績値	0 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	0 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	598023 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			千円	決算額	千円	決算額	270273 千円	決算額	千円	
					繰越額	327750 千円	繰越額	千円			
					不用額	千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 地元との調整の結果、完成予定を見込んでいた箇所が完成しなかったため未達成となった。								
		総括								
	見直し方向性	維持	地元との調整事項により7年度のKPIの実績は目標に至らなかったが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

11

当初,6 月補正	事 項	盛土対策推進費										予算主管課		都市計画課			
	事 業 概 要	盛土等による災害から県民の生命・財産を守るため、包括的に規制する盛土規制法に基づき、規制区域内の盛土等について許可及び検査事務を行うとともに、既存盛土等の安全性を把握するため、優先度評価等の基礎調査を実施するなど、盛土対策を推進する。										始期		2022			
												終期		2025			
	K P I	盛土規制法に基づく規制区域指定率															
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度						
		R 4 年 度		目標値	0 %		目標値	0 %		目標値	100 %		目標値	%			
		実績値	0 %		実績値	0 %		実績値	0 %		実績値	100 %		実績値	%		
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%		
		コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	6533 千円		最終現計 予算額	97700 千円		最終現計 予算額	千円		
	決算額				千円		決算額	1140 千円		決算額	96768 千円		決算額	千円			
							繰越額	千円		繰越額	千円						
						不用額	932 千円		不用額	千円							
7 年 度	要因分析		要因														
			総括														
	見直し方向性		維持		適正な規制及び許可等を行うことで、盛土等による災害を防止し、県民の安全性確保に寄与するため、維持とする。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。